

瀬戸市の報告

① 瀬戸市移動支援事業について

・東明地区

外出機会の創出として、ストレッチ講座やボッチャなどを実施した。

・道泉地区

買い物支援における送迎を令和4年7月から令和5年2月まで、毎月各1回、計16回実施した。

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
東明		19		13		23		21		76
道泉	アピタ	2	3	1	3	2	3	2	4	20
	カーマ	4	4	7	9	4	5	6	6	45

② 令和元年度から4年度までの主な事業の実施回数

事業名	R1	R2	R3	R4
地域サロン等応援事業	48回	3回	18回	31回
地域はつらつ講座	27回	9回	10回	18回
大人の充活！ワンコイントレーニング	1,221名	866名	788名	1,060名
シニア世代のスポーツ健康カレッジ	74名	21名	中止	68名
大人のオーラルケア教室	219名	中止	中止	108名
サロン・まごころ		398名	339名	606名
作業療法士派遣事業		32回	20回	63回
大人の本気ダンスプロジェクト		22名	26名	22名

※ 移動支援事業は、令和4年3月に第1回目の事業を始め、令和4年度は事実上最初の事業開始となった。東明地区は毎回二桁の参加者であったが、道泉地区は定員9名に対して半分以下の参加者の時があった。

※ サロン等の事業は、令和4年度はまだコロナ禍の中ではあったが、感染対策をしながら実施し、令和元年度の数字までは及んでいないが、以前の状態に戻りつつある状況になった。